

とうさか えり
登坂 絵莉 Tosaka Eri



生年月日 1993年8月30日
出身地 富山県高岡市
最終学歴 至学館大学大学院 健康科学健康科 修士課程修了

1993年8月30日生まれ、富山県高岡市出身の元女子レスリング48キログラム級日本代表。国体のグレコローマンレスリング48kg級で優勝経験のある父の勧めで、小学3年の時にレスリングを始めた。中学3年の2008年全国中学生選手権で優勝。2009年至学館高校へ進学し、2010年、2011年の全国高校女子選手権で2連覇を達成。2012年至学館大学へと進み戦績を重ねた。2012年の全日本選手権では、一度も勝つことができなかったライバル入江ゆき選手に初めて勝利し、見事初優勝を飾った。その後も2013年、2014年、2015年と優勝を飾り、全日本選手権4連覇の記録を打ち立てた。

2013年世界選手権決勝で、マエリス・カリパ(ベネズエラ)にテクニカルフォール勝ちを収め、初の世界女王に輝いた。2014年世界選手権では1回戦から3試合連続でテクニカルフォール勝ちで進むなど、圧巻の強さで2連覇を達成した。2015年世界選手権決勝は、ロンドンオリンピック銀メダリストのマリヤ・スタドニク(アゼルバイジャン)と対戦。0-2とリードされていたが、試合終了直前に片足タックルを決め、3-2で逆転勝利し、見事3連覇を達成した。2016年里オデジャネイロオリンピック決勝は、前年の世界選手権決勝で苦戦を強いられたロンドンオリンピック銀メダリストのマリヤ・スタドニク(アゼルバイジャン)と再び対戦。試合終了1分を切った時点で1-2でリードされるも、残り13秒から執念の片足タックルを決め、そのまま相手のバックを取り2ポイントを追加。3-2の大逆転で勝利を勝ち取り、悲願の金メダルに輝いた。日本レスリングチームでの金メダル1号となり、女子レスリング史上最多となるメダルラッシュに弾みをつけた。2022年、現役を引退。プライベートでは2020年に結婚し、2021年に男の子を出産。現在はレスリングの普及活動やメディア・講演活動に励み、女性アスリートのセカンドキャリアの選択肢を広げるべく、様々な新しい活動に積極的に挑戦している。2023年に一般社団法人「スマイルコンパス」を設立し代表理事に。全国の特別支援学校や児童養護施設等に出向き、子供たちへスポーツの楽しさを伝える活動を行っている。2025年、自身の競技経験と子育ての視点を活かし、キッズ向けレスリングプログラム「JOINTS (ジョイントズ)」を監修。同年、富山米「富富富」ナビゲーターに加え、「あいちパラスポーツアンバサダー」に就任した。

受賞歴

2008年全国中学生レスリング選手権大会優勝
2010～2011年全国高校女子選手権優勝(2連覇)
2011年アジアジュニアレスリング選手権大会優勝
2012～2015年全日本選手権優勝(4連覇)
2013～2015年世界選手権優勝(3連覇)
2016年里オデジャネイロオリンピック金メダル
2013年テレビ朝日ビッグスポーツ賞
2013年中部スポーツ賞正賞
2015年高岡市民栄誉賞
2016年紫綬褒章
2016年富山県民栄誉賞
2016年高岡市民栄誉特別賞
2016年デイリースポーツホワイトベア・スポーツ賞
2023年第15回ベストマザー賞(スポーツ部門)

メディア出演歴

- 日本テレビ
「DayDay.」月レギュラー(第2木曜日)
「有吉ゼミ」「踊る!さんま御殿!!」「上田と女が吠える夜」「ヒルナンデス!」「クイズ!あなたは小学5年生より賢いの?」「うわっ!ダマされた大賞」「有吉の壁」
- TBS/MBS
「鬼タイジ 4時間SP」「水曜日のダウンタウン」「ラヴィット!」「モニタリング」「日曜日の初耳学」
- フジテレビ「酒のツマミになる話」「ほかほか」「ネプリーグ」「ジャンクスポーツ」「オールスター合唱バトル」
- テレビ朝日「くりむクイズ ミラクル9」
- テレビ東京「なぜそこ?」「家ついて行ってイイですか?」
- 読売テレビ「秘密のケンミンSHOW極」「ダウンタウンDX」
- 中京テレビ「あさドレ♪」週レギュラー(水曜日)
- CBCテレビ「チャント!」「ゴゴスマ」
- KNBテレビ「ワンエフ」
- チューリップテレビ「登坂絵莉の住まい調査団～金メダルポイントを探せ」

他多数



一般社団法人スマイルコンパス



キッズレスリングプログラムJOINTS



 **HLB SPORTS**

株式会社HLBスポーツ
HP: <https://hlbsports.jp/cms/contactus>
mail: info@hlbsports.jp